

年度	会長	会員数 (個人・法人・賛助)	事業
1957	熊谷直次郎	69名, 13社	昭和32年砥粒加工研究会発足, 第4回総会(11月)にて会則決定。 関西砥粒加工研究会会則決定(10月), 会報第1巻発行される。 1960年初めての特集号(3号) 1961年海外研削技術調査団派遣, 欧文誌 Bull.JSGE 発行。 1962年第1回グラインディングスクール(GS)開催。 1963年用語専門委員会, 文献専門委員会設置。 1965年創立10周年記念, 砥粒加工技術便覧刊行。1966年会報第10巻発行。
1969	小林 昭	265名, 69社	熊谷会長名誉会長に。 1970年会報合併号発行。 1971年会報年6回発行となる。 1972年研削・研磨技術用語辞典刊行。 1974年熊谷名誉会長逝去(11/12), 第27回GS(以降中断)
1975	宮下政和	322名, 87社	第1回熊谷記念賞贈賞式。 1976年会報年4回発行となる。会報第20巻発行。
1982	貴志浩三	336名, 96社	通巻26巻以降ほぼ毎号特集を組み始める。 1984年第1回グラインディングアカデミー(GA)開催。
1986	横川和彦	347名, 114社	研究会から学会へ名称変更, 通巻234号より砥粒加工学会会報。第30巻発行。 1987年通巻238号より砥粒加工学会誌。
1988	花岡忠昭	393名, 117社	賛助会員制開始, 第1回学術講演会(ABTEC):7月・明治大学。 1989年会誌の通巻をやめ, 巻・号に統一。ABTEC:7月・上智大学。
1990	稲崎一郎	423名, 124社	学会法人化活動計画開始, ABTEC:7月・青山学院大学。 1991年ABTEC:9月・青山学院大学。
1992	吉川昌範	699名, 150社	ABTEC:9月・東京都立大学。 1993年会誌年6回発行となる。ABTEC:8月・高度職業能力開発促進センター, 第1回国際ABTEC:11月・韓国・ソウル。
1994	吉田嘉太郎	1086名, 142社	ABTEC:9月・茨城大学。1995年臨時総会にて砥粒加工学会の解散・社団法人 砥粒加工学会の設立を決議(9/7), 文部大臣より社団法人砥粒加工学会設立許可(11/15), 論文賞設立, ABTEC:9月・武蔵工業大学, 第2回国際ABTEC:11月・台湾・新竹。 1996年社団法人砥粒加工学会設立記念式典(2/2), 通常総会を年2回開催, 第15回GA開催(以降中断), 奨励賞設立, ABTEC:9月・中央大学, 第40巻発行。
1997	庄司克雄	1107名, 171社	会誌年12回発行。技術賞設立, ABTEC:9月・明治大学, 第1回ISAAT:7月・オーストラリア・シドニー。 1998年関西支部設立(支部長 矢野章成), 第1回テクニカルカレッジ開催。 ABTEC:8月・石和観光温泉ホテル鹿山, 第2回ISAAT:11月・中国・上海。
1999	守友貞雄	1091名, 183社	熊谷賞設立, ABTEC:9月・日本工業大学, 第3回国際ABTEC:11月・オーストラリア・ブリスベン。 2000年関西支部長:田中武司。ABTEC:9月・関西大学, 第3回ISAAT:10月・ハワイ・ホノルル。
2001	柴田順二	1107名, 186社	学会誌の著者版下化。ABTEC:9月・金沢工業大学, 第4回ISAAT:11月・韓国・ソウル。 2002年学会誌のA4版化。ABTEC:9月・三島東レ総合研修センター, 第5回ISAAT:11月・中国・香港。
2003	田中克敏	1114名, 179社	関西支部長:中川平三郎。ABTEC:9月・大田区産業プラザ, 第6回ISAAT:11月・イギリス・ブリストル。 2004年ABTEC:9月・立命館大学, 第7回ISAAT:6月・トルコ・ブルサ。

年度	会長	会員数 (個人、法人・賛助)	事業
2005	北嶋弘一	1163名, 187社	法人化10周年. 関西支部長:上田修治. ABTEC:9月・松島ホテル大観荘. 第8回ISAAT:6月・ロシア・サンクトペテルスブルグ. 2006年創立50周年. ABTEC:8月・防衛大学校. 第9回ISAAT:9月・中国・大連. 第50巻発行.「砥粒加工のすべて」刊行.
2007	田牧純一	1173名, 190社	2007年. 関西支部長:幸田盛堂. 第20回ABTEC:9月・東京工業大学. 第10回ISAAT:9月・アメリカ・ディアボーン. 第51巻発行 2008年. 関西支部創立10周年. 関西支部長:青山栄一. 第21回ABTEC:9月・滋賀県立大学. 第11回ISAAT:9月・日本・淡路島. 第52巻発行. 「砥粒加工学会アーカイブDVD全集」刊行.「砥粒の日」を11月15日と制定. 2009年3月新公益法人のための定款変更案を総会で特別決議.
2009	奥山繁樹	1126名, 174社	関西支部長:青山栄一. 第1回先進テクノフェア(ATF):3月・大田区産業プラザ. 第22回ABTEC:9月・ものづくり大学. 第12回ISAAT:9月・オーストラリア・ゴールドコースト. 砥粒加工学会誌第53巻発行
2010	奥山繁樹	1088名, 172社	関西支部長:青山栄一 第2回ATF:大田区産業プラザ. 第23回ABTEC:8月・岡山大学. 第13回ISAAT:9月・台湾. 8月31日:公益社団法人に認定. 9月1日公益社団法人設立登記. 関西支部は関西地区部会に呼称変更. 砥粒加工学会誌第54巻発行.
2011	大下秀男	1103名, 170社	関西支部長:西岡隆夫 第3回先進テクノフェア(ATF):3月・大田区産業プラザ. 第24回ABTEC:9月・中部大学. 第14回ISAAT:9月・ドイツ・シュツットガルト. 砥粒加工学会誌第55巻発行.
2012	大下秀男	1074名, 164社	関西支部長:西岡隆夫 第4回先進テクノフェア(ATF):3月・大田区産業プラザ. 第25回ABTEC:8月・同志社大学. 第15回ISAAT:9月・シンガポール. 砥粒加工学会誌第56巻発行
2013	齋藤義夫	1156名, 164社	関西支部長:太田稔 第5回先進テクノフェア(ATF):3月・関西大学(初の関西開催, 2日間開催). 第26回ABTEC:8月・日本大学. 第16回ISAAT:9月・中国・杭州. 砥粒加工学会誌第57巻発行
2014	齋藤義夫	1061名, 158社	関西支部長:太田稔 第6回先進テクノフェア(ATF):3月・大田区産業プラザ. 第27回ABTEC:9月・岩手大学. 第17回ISAAT:9月・米国・ハワイ. JIMTOF2014において学会PR活動を実施:11月. 砥粒加工学会誌第58巻発行.
2015	田島琢二	1048名, 158社	関西支部長:友田英幸 第7回先進テクノフェア(ATF):3月・産業技術総合研究所臨海副都心センター. 第28回ABTEC:9月・慶應義塾大学(法人化20周年記念講演会). 第18回ISAAT:10月・韓国・済州島. 砥粒加工学会誌第59巻発行
2016	田島琢二	1030名, 162社	関西支部長:友田英幸 第8回先進テクノフェア(ATF):3月・大田区産業プラザ. 賛助会員会 第1回技術交流会:7月・大田区産業プラザ. 第29回ABTEC:8月・兵庫県立大学.

年度	会長	会員数 (個人、法人・賛助)	事業
			第 19 回 ISAAT:10 月・スウェーデン・ストックホルム. JIMTOF2016 において学会 PR 活動を実施:11 月. 改訂版切削・研削・研磨用語辞典の発行(法人化 20 周年事業). 砥粒加工学会誌第 60 巻発行.
2017	厨川常元	1013 名, 163 社	関西支部長:奥田孝一 第 9 回先進テクノフェア(ATF):3 月・ホテルプラザ勝川(初の中部開催). 第 30 回 ABTEC:9 月・福岡工業大学(30 回記念講演:吉川弘之先生). 第 20 回 ISAAT:12 月・日本・沖縄. 賛助会員会 第 2 回技術交流会:12 月(上智大学). 砥粒加工学会誌第 61 巻発行.